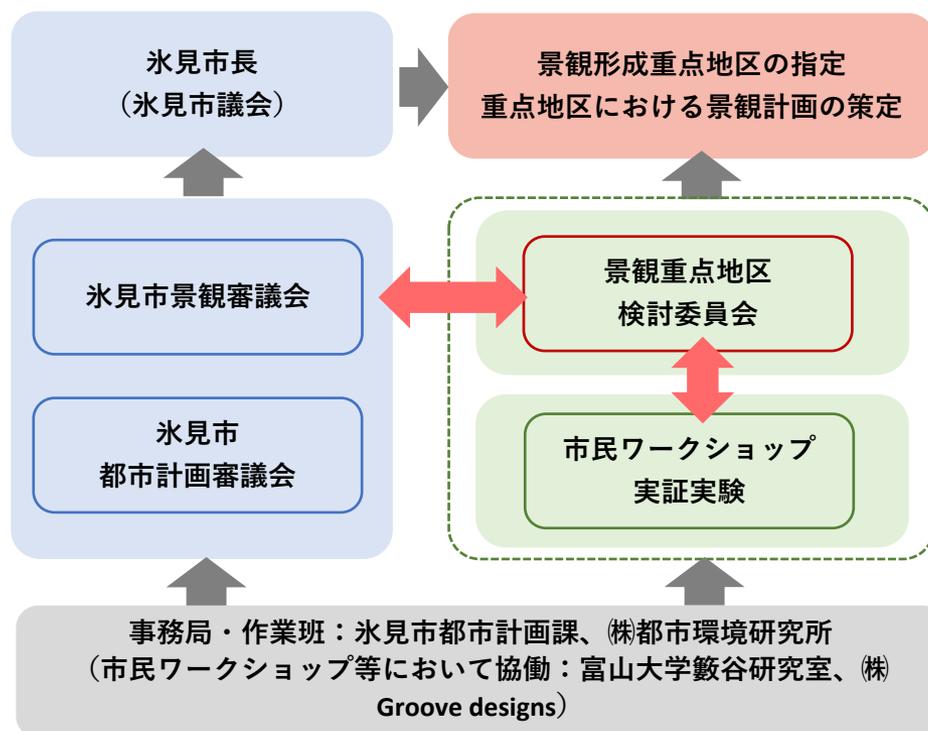


①目的

- ・ 景観形成重点地区の指定、景観計画の策定にあたり、各種審議会や市民等との動きと連動した円滑な検討を進めるための作業部会として設置する。
- ・ 景観の特性や課題、方向性、景観計画に定める事項（区域／景観形成基準／届出対象行為・規模、実現化方策等）についての実務的な検討を行う。

②体制

- ・ 市民ワークショップや実証実験等の市民等と協働で進める動きと、景観審議会や都市計画審議会等の双方との情報共有や橋渡しを担う組織として検討を進める。



検討委員会について

〈令和4年度の取り組み内容と検討イメージ〉

景観重点地区指定検討委員会

④検討委員会での住民意見の具体化、重点地区の指定、景観計画の策定

- ・住民等のワークショップ等の動きを踏まえた特性や課題、ビジョンの具体化
- ・景観計画に定める事項（区域／景観形成基準／届出対象行為・規模、実現化方策等）の検討

重点地区の景観計画（素案）の検討

景観計画（素案）の検討を主眼に取組む

ワークショップ、実証実験

地区住民等意見の把握、意識醸成

- ・キーマンヒアリング
- ・ワークショップの開催
- ・地区住民等による景観マネジメントに向けた実証実験

景観マネジメント（景観の維持管理、活動や場づくり、人材を活かす・育てる）につながる取り組みの検討、実践

活動・実践を主眼に取組む



検討委員会について

③策定スケジュールと主な検討内容

- ・令和4年から2カ年で、①シンボルロードと②氷見ICから市街地を「景観形成重点地区」に指定し、2地区における景観計画を策定します。
- ・令和4年度は、3回の開催を予定しています。

検討テーマ	想定される主な内容
第1回 (令和4年10月25日) 地区の特性・課題について	<ul style="list-style-type: none">・ 検討委員会の設置について・ 検討体制やスケジュールの確認・ アンケート、ワークショップ等の実施報告・ 市民意向を踏まえた特性・課題
第2回 (令和4年12月16日) 計画策定のポイントと規制・誘導の方向性について	<ul style="list-style-type: none">・ 景観形成重点地区に定める事項について・ 計画策定に向けたポイント・ 実証実験の報告・ 規制・誘導の方向性
第3回 (令和5年2月17日) 重点地区景観計画（素案）の策定、令和5年度の検討について	<ul style="list-style-type: none">・ ワークショップの報告・ 重点地区景観計画（素案）・ 実現化方策（令和5年度）の検討に向けたポイント

検討委員会について

〈本日で意見をいただきたいこと〉

- ・ 現在の取り組み状況や今後の検討スケジュールについて
- ・ 検討地区の特性や課題について

率直なご感想やご意見をいただき

ざっくばらんな意見交換ができますと幸いです！